リアルタイム現地情報

～病害虫や生理障害等の対策について再確認を促す、JA ほこた園芸部会 馬鈴薯栽培防除講習会を開催～

12 月 16 日(木)JA ほこた営農経済センターにおいて標記講習会が開催され、生産者 15 名が出席しました。

講習会では、普及センターから病害虫及び生理障害とその対策、種イモ消毒の注意点について説明を行いました。例年多湿条件下で問題となる軟腐病や疫病について早期防除を呼びかけるとともに、種イモの浸漬処理については、薬害の発生を防ぐため萌芽前の種イモを切断せずに処理し、処理後は風通しの良い場所で速やかに陰干しすることを伝えました。

また、農薬メーカーから薬剤防除プランについて、全農いばらきからは種イモの情勢について説明がありました。

普及センターでは、今後も馬鈴薯の安定生産を支援していきます。

鹿行農林事務所　経営・普及部門
鉾田地域農業改良普及センター（成長産業）

講習会の様子